



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
 TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
 URL:http://www.mokusankyo.jp
 E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 平成31年度木産協役員会開催!! | 4. 専門職大学基本構想委員会開催!! |
| 2. 県プレカット協会総会開催!! | 5. やまがた森の感謝祭で知事表彰!! |
| 3. 県JAS製材連絡協議会総会開催!! | 6. 山形木材業組合イベント開催!! |



1 令和元年度第45回木産協通常総会開催!!

令和元年5月24日木産協第45回通常総会が山形市のメトロポリタン山形で開催された。本人出席43名委任状提出89名、来賓の山形森林管理署長中野亨様、森林ノミクス推進課長齋藤潔様ほか11名、賛助会員の林災防山形県支部長今井榮喜様ほか4名のご参加をいただき盛大に開催された。安部雄祐理事の司会進行で、會田悦陸副理事長の開会宣言からスタートし、阿部昭理事長が「国や県行政のご支援や木産協への会員の強力な支援があり、ここまで大きくなったことに感謝を申し上げる。やまがた森林ノミクス推進、協和木材(株)の進出、木質バイオマス発電事業の拡大、県立農林大学校の林業経営学科の設立など激動の4年間であった。理事長の職は辞するが、令和の新元号と共に新しい役員でさらなる発展を期待します。」と挨拶した。続いて、来賓の挨拶・紹介と進み、議案審議の議長には相田吉則副理事長が選任された。議案については、第1号議案平成30年度事業報告・決算、第2～4号議案令和元年度事業計画・予算案等が原案どおり承認された。第5号議案役員改選については、指名推選方式が提案され、出席者の中から5名が選考委員として選出され、別室にて協議し21名の理事と2名の監事を決め、新役員候補として総会会場で紹介し、満場一致で候補者全員が承認された。総会終了後、臨時理事会を別室で開催し理事長など三役役員を互選した。その結果、新理事長に(株)スペースパーツ山形社長松田賢(マツダサカシ)氏、副理事長に(株)アイタ工業社長相田吉則氏、(株)山形城南木材市場社長安部雄祐氏、(株)阿部製材所社長阿部知行氏、安楽城林産(株)社長佐藤久一氏が選出された。新三役を代表し、松田理事長が力強く就任の挨拶をした。その後、その他政治連盟議案書や全木連の新規事業(外構部材の木質化支援事業)等の説明があり総会を終了し、懇談会に移行した。懇談会の冒頭で、新理事長から勇退される4人の三役に対し永年の功績に対し深い謝意を示し花束を贈呈した。相田副理事長の乾杯で宴が始まり、思い出話や武勇伝、叱咤激励を受けながら、木産協のさらなる発展を確信できたひと時となった。



2 山形県プレカット協会総会開催!!

5月9日(木) ホテルキャッスル山形にて、顧問の木産協阿部昭理事長と来賓の齋藤潔県森林ノミクス推進課長を交え、山形県プレカット協会総会を開催した。松田賢協会会長が「オリンピック・パラリンピック木材供給支援事業等行政サイドの支援に感謝する。引き続き、JAS利用拡大事業の実証支援事業にも協力していく。」と挨拶した。齋藤課長は「やまがた森林ノミクス推進にさらなる協力をいただきながら、県産材生産量60万m³に向けて再造林推進と担い手対策の専門職大学設置などに協会の支援をお願いしたい。」と挨拶した。議事の中では、第1号議案平成30年度事業報告並びに収支決算案、第2号議案令和元年度事業計画並びに収支予算案が原案どおり承認された。今後、林業まつりや仙台、東京でのイベントにて普及推進を図る計画を説明した。



3 山形県JAS製材連絡協議会通常総会開催!!



5月28日(火) 会員等15名の出席でパレスグラウンデールにて、令和元年度山形県JAS製材連絡協議会通常総会が開催された。阿部昭会長が昨今のJAS関連事業の注目度や県のJAS認証支援事業の継続やオリパラ木材供給支援事業等について、県行政や会員企業に感謝を申し述べ、引き続きさらなる協力をお願いした。来賓の県森林ノミクス推進課の菅原隆志林業振興主幹が県森林ノミクス推進の協力要請など課長祝辞を代読した。議事に入り、第1号議案の平成30年度事業報告と収支決算案、第2号議案令和元年度事業計画と収支予算案が原案どおり承認された。事業報告の中では、全木連のJAS利用拡大事業を受け、普及推進事業を重点事業に位置付け、あらゆるところでJAS製材品のPRに努めた。山形新聞への全面広告によるJAS事業や会員工場の紹介、PRパンフレットとホームページ(木産協)の充実、PR用JAS会員工場社名版の配布設置などを実施したことや、県では引き続きJAS資格認証工場支援事業も継続して行うことが報告された。

4 専門職大学設置基本構想策定委員会開催!!

5月29日(水) 山形県建設会館(山形市)において、農林人材を育成する専門職大学設置の基本構想策定委員会が開催された。冒頭、吉村知事は「農林業を取り巻く環境が変化中、理論と実践を学ぶことができる新たな教育機関として、専門職大学設置が必要である。」と挨拶した。専門職大学は4月施行の改正学校教育法で設置が可能となった高等教育機関。現在、静岡県が先行し来年4月開校を目指している。本県では、山形大学農学部(鶴岡市)と県立農林大学校(新庄市)が設置されているが、地元に残る実践的なスキルを身に着けた即戦力の育成を目指す。今後、高校生や農林業経営者を対象としたアンケートなども実施し、年内に基本構想をまとめていく。委員会は生源寺真一福島大学農学類長が会長に就き、林業関係者は、(有)遠田林産社長遠田勝久氏、金山町森林組合阿部多喜子氏、山大名誉教授野掘嘉裕氏の3名。



5 やまがた森の感謝祭にて知事表彰!! (速報!!)



6月1日(土)山形県眺海の森(酒田市土渕地内)にて、「自然の恵み 守ってつなごう 山形の森」をテーマに「やまがた森の感謝祭2019」が令和になって初めて開催された。松山藩荻野流砲術伝承保存会の古式銃による演武で式典が始まり、初めに吉村美栄子知事が「山形の7割を占める豊かな森林を次の代に確実につなげる循環の輪が広がることを期待します。」と挨拶した。続いて丸山至酒田市長が歓迎の挨拶を述べた。次に山形県森林・林業功労者賞として、知事が感謝状を山形県木材産業協同組合前理事長阿部昭氏に授与した。これは、阿部氏の永年に亘る林産業への功績が評価されたものです。その後、酒田緑の少年団の団員に森づくりリレー旗が手渡され、県内各地の緑の少年団らに囲まれ、森づくり宣言を行った。式典後の記念植樹でも会場中央で知事と並んで植樹活動に参加した。快晴のもと約800名が参加し、鳥海山と庄内平野を一望できる会場を満喫した。



6 山形木材業組合支部 オリパラ木材仕上げイベント開催!!

山形木材業組合支部(支部長鍋倉利樹)は5月24日(金)山形市西山形小にて、佐藤孝弘市長や地域住民、支部組合員ら約20名が1~6年生児童66人とオリンピック・パラリンピック出荷前製材品の最終工程作業(自治体名刻印と表面塗装)を体験するイベントを開催した。山形市では、昨年5月に門田地区の板橋山で約120本のスギ材を伐採し、同組合支部会員工場で柱や床材に製材した。山形市産を証明する刻印も、一昨年工業団地に立地したシャチハタ(株)の協力により実現した手軽でにじまない特注品が作られた。同組合支部によれば、6月9日に市役所で出発式を行い、大会会場に送ることになっている。



7 (株)ヤマムラ新製材工場竣工式開催!!

5月9日(木) (株)ヤマムラ(中村忍社長)は新庄市福田にある新庄中核工業団地の敷地約9,600㎡に新工場を整備し、現地で竣工式典、工場見学の後、市内のニューグランドホテルで祝賀会を開催した。式典には関係者約70人が出席し、木産協からは阿部理事長が出席し祝辞を述べた。新工場はJAS機械等級区分Aタイプ認証を見据えた高性能の新型機械を揃え、切削機械・グレーディングマシン・乾燥施設等が整備されている。中でも写真のマシンは県内初の曲げ荷重型試験機でJAS基準を満たしている。



8 6月以降の行事予定

6月 1日	やまがた森林の感謝祭2019 (酒田市)	理事長、専務
6月 4-7日	JAS利用拡大・木堀支援事業説明会 (県内4か所)	専務
6月 12日	山形県中小企業団体中央会総会	専務
6月 13日	やまがた県産木材利用センター総会 (山形市)	理事長
6月 17日	木結の家総会 事業説明 (山形市)	専務
6月 18日	村山林業振興協議会西川町研修会 (西川町)	専務
6月 25日	森林林業林産業活性化推進研修会 (山形市)	副理事長
7月 11日	林業労働者安全大会 (新庄市)	理事長等

9 日本百名山シリーズ紹介(常念岳)

北アルプスの盟主、槍と穂高の良く見える場所は?と聞かれば、常念岳(2,857m)と答えるだろう。常念坊の雪形で有名な山で、松本盆地から望める北アルプスの前衛的な存在となっている。登山道も綺麗に整備されていて、登山者も多いが登り始めて疲れを感じる頃に木製ベンチ(現地調達ポイ?)が設置してあり、抜きつ抜かれつの山小屋のある常念乗越まで少々キツイ登りが続く。途中の可憐な花など楽しんでいると目の前が急に開けて、北アルプスの主峰のパノラマ(槍、大キレット、北穂)が飛び込んでくる。登山系雑誌に良く紹介されているポーズだが、自分もこ



ツマトリソウ

で万歳をしてしまった。景色に見とれて気持ちの良い風を受けているともう既に動きたくないが、山頂まではまだ1時間ほど登ることになる。山頂からはもちろん360度の絶景で、南北アルプスの他、富士山や八ヶ岳など一説によると30~40座くらいの百名山が見渡せると聞いた。下山後の麓にある安曇野の温泉も蕎麦もお薦めです。アクセスは東京からアルペン号の夜行バスが登山口まで、新宿から特急スーパーあずさ(最新型)が松本までの快適な旅となります。

10 県からのお知らせ（素材生産部会会員必見!!）

平成31年度山形県高性能林業機械 トライアル支援事業 ～レンタル料の助成のご案内～



【対象者】

対象事業体は、効率的かつ低コストな作業システムの確立に取り組む者又は山形県「育成を図る林業経営体」の選定を目指す者で、次の要件を全て満たす者とする。

- 1 県内に主たる営業所又は住所を有する者
 - 2 県や山形県みどり推進機構が行う現地調査等への協力、安全指導等を受ける意思がある者
 - 3 各発注機関による指名停止処分期間中でない者
 - 4 高性能林業機械を操作できる技能職員を擁する者
 - 5 その他、指定する目標を達成することを計画する者
- ※詳細は「細部取扱い」を参照ください。

【対象機械】

フェラーバンチャ、ハーベスタ、プロセッサ、スキッダ、フォワーダ、タワーヤダ、スイングヤダ、その他2つ以上の機能を持つ高性能林業機械

【助成内容】

レンタル料等の1/2を上限として支援します。ただし、運営委員会で承認された計画を対象とします。

【募集】

期間：令和元年6月3日（月）～**令和元年6月28日（金）**

方法：山形県労働力確保支援センターに提出書類を郵送or持参

住所：山形市大字長谷堂字馬場2265

TEL：023-688-6633

【問合せ先】山形県労働力確保支援センター 担当 古川, 佐東, 柏倉

TEL：023-688-6633 / FAX：023-688-6634

11 4月期の住宅着工状況

平成31年4月期の県内新設住宅着工戸数は505戸となり、対前月比98.2%、対前年同月比69.8%、前年累計比は81.3%となった。地域別では山形市・新庄市・鶴岡市・酒田市が伸びている。今月は、全国同様利用関係別で持家が横ばい、貸家が大幅減となった。

1 県内新設住宅着工戸数(平成31年4月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
4月	723	310	371	3	39	468	255	434	60.0%	318	11	105
30.1~4月	1,995	826	890	17	262	1,737	258	1,442	72.3%	925	29	488
5月	433	239	144	4	46	426	7	368	85.0%	248	7	113
6月	674	366	247	1	60	674	0	545	80.9%	389	14	142
7月	469	321	104	0	44	467	2	419	89.3%	302	8	109
8月	513	257	205	0	51	479	34	410	79.9%	275	16	119
9月	556	315	190	0	51	546	10	476	85.6%	336	24	116
10月	541	298	173	3	67	537	4	495	91.5%	341	12	142
11月	493	275	165	0	53	489	4	438	88.8%	297	12	129
12月	688	263	204	0	221	684	4	422	61.3%	254	6	162
31.1月	223	128	37	1	57	220	3	199	89.2%	163	7	29
2月	380	176	132	0	72	379	1	352	92.6%	208	10	134
3月	514	263	142	2	107	513	1	442	86.0%	315	6	121
4月	505	324	133	1	47	502	3	421	83.4%	321	8	92
対前月比	98.2%	123.2%	93.7%	50.0%	43.9%	97.9%	300.0%	95.2%	-	101.9%	133.3%	76.0%
対前年同月比	69.8%	104.5%	35.8%	33.3%	120.5%	107.3%	1.2%	97.0%	-	100.9%	72.7%	87.6%
30.1~当月計	1,995	826	890	17	262	1,737	258	1,442	72.3%	925	29	488
31.1~当月計	1,622	891	444	4	283	1,614	8	1,414	87.2%	1,007	31	376
対累計前年比	81.3%	107.9%	49.9%	23.5%	108.0%	92.9%	3.1%	98.1%	-	108.9%	106.9%	77.0%

2 地域別新設住宅着工戸数(平成31年4月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	505	1,622	69.8%	81.3%	1,414
山形市	136	509	129.5%	89.1%	461
上山市	8	32	114.3%	88.9%	31
天童市	26	150	96.3%	122.0%	128
山辺町	5	15	166.7%	88.2%	15
中山町	2	11	100.0%	157.1%	11
東南村山	177	717	122.9%	95.1%	646
寒河江市	16	63	80.0%	66.3%	62
河北町	1	12	16.7%	70.6%	12
西川町	1	1	-	-	1
朝日町	0	1	-	-	1
大江町	2	4	40.0%	80.0%	4
西村山	20	81	64.5%	69.2%	80
村山市	1	29	9.1%	145.0%	29
東根市	19	118	47.5%	110.3%	102
尾花沢市	4	11	100.0%	91.7%	10
大石田町	0	0	-	0.0%	0
北村山	24	158	43.6%	112.9%	141
村山地域	221	956	96.1%	94.6%	867
新庄市	41	88	215.8%	195.6%	61
金山町	1	1	100.0%	100.0%	1
最上町	0	0	0.0%	0.0%	0
舟形町	0	0	0.0%	0.0%	0
真室川町	2	3	-	-	3

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	1	1	50.0%	50.0%	1
鮭川村	2	2	100.0%	100.0%	2
戸沢村	1	1	100.0%	33.3%	1
最上地域	48	96	154.8%	162.7%	69
米沢市	26	88	9.0%	23.0%	80
南陽市	11	25	110.0%	108.7%	25
高島町	11	32	137.5%	168.4%	30
川西町	3	17	100.0%	113.3%	17
東南置賜	51	162	16.5%	36.8%	152
長井市	13	27	162.5%	64.3%	25
小国町	0	2	-	-	7
白鷹町	5	7	62.5%	70.0%	5
飯豊町	4	5	133.3%	166.7%	1
西置賜	22	41	115.8%	74.5%	38
置賜地域	73	203	22.2%	41.0%	190
鶴岡市	55	158	141.0%	90.8%	153
三川町	3	18	16.7%	75.0%	10
庄内町	3	11	25.0%	35.5%	10
田川	61	187	88.4%	81.7%	173
酒田市	98	173	181.5%	91.5%	109
遊佐町	4	7	40.0%	58.3%	6
飽海	102	180	159.4%	89.6%	115
庄内地域	163	367	122.6%	85.3%	288

注:累計は平成31年1月~